

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

738

戸籍電算化事業

[長期総合計画]

分野別目標	5	その他
政策	3	業務改革の推進
施策	3	質の高い行政サービスの提供
取組方針	1	質の高い行政サービスの提供

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	○
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	戸籍住民基本台帳費		
	目	戸籍住民基本台帳費		
	大事業	戸籍住民基本台帳事業		
	中事業	戸籍電算化事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	市民課	庄禮 敏幸 435-1027
事業実施の根拠法令	戸籍法		関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	戸籍システムの維持管理を行い、戸籍事務の的確かつ効率的な運用を図る		戸籍システム、戸籍附票システムの維持管理			
事業内容	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	
	戸籍総合システムの維持管理	戸籍総合システムの維持管理 法務省システムとの連携準備 おくやみコーナーの開設	戸籍総合システムの維持管理 法務省システムとの連携テスト おくやみコーナーの運用	戸籍総合システムの維持管理 法務省システムの運用 おくやみコーナーの運用 戸籍システム標準化の準備	戸籍総合システムの維持管理 法務省システムの運用 おくやみコーナーの運用 戸籍システム標準化の準備及び運用	

2 事業コスト

事業費等(千円)	令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	19,612	19,603	19,651	27,517	25,756	24,925	29,318	0	29,318	0
伸び率(%)	1,109.1%	146.2%	0.2%	40.4%	31.1%	△9.4%	13.8%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	22,108	23,271	22,032	20,319	18,229	19,643	27,500	0	27,500
	正規職員以外	2,155	2,181	6,009	6,009	6,249	6,307	4,779	0	4,779
	小計	24,263	25,452	28,041	26,328	24,478	25,950	32,279	0	32,279
国庫支出金	0	0	1,188	9,655	0	0	2,640	0	2,640	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	19,612	19,603	18,463	17,862	25,756	24,925	26,678	0	26,678	0
所要人数(人)	正規職員	2.85	3.00	2.83	2.61	2.32	2.50	3.50	0.00	3.50
	正規職員以外	0.58	0.48	2.18	2.18	2.18	2.21	1.77	0.00	1.77
主な予算内訳	機械等借上料23,259千円等									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
届出事件数	届出事件数	件	目標値				
			実績値	16,227	16,605	16,176	
			達成度(%)	%	%	%	%
おくやみハンドブック発行部数	おくやみハンドブック発行部数	部	目標値				
			実績値	0	4,800	6,000	
			達成度(%)	%	%	%	%
届出事件数	届出事件数	件	目標値				
			実績値	16,227	16,605	16,176	
			達成度(%)	%	%	%	%
おくやみコーナー窓口案内件数	おくやみコーナー窓口案内件数	件	目標値				
			実績値	0	1,002	1,284	
			達成度(%)	%	%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	令和6年3月から全国で戸籍情報連携システムの運用が開始した。 おくやみコーナーについては、死亡届提出後の様々な手続きを案内することで、遺族の方の負担軽減となっている。
見直し・改善内容	市民サービスの向上及び戸籍業務をより一層効率的にするため、知識の向上を図る。